

講義名	日本語資格試験講座 【N2対策】			授業形態	
担当教員	井開 和恵	開講期・曜日・時間	後期 火曜日 2時限		
		単位数	2	履修開始年次	1年生
			ナンバリング・コード	JPN122	

### 主題と概要

日本語能力試験N2合格に必要な日本語の基礎力の向上を目指して、日本語の言語知識（文字・語彙・文法）、読解、聴解について、総合的に学習する。毎回の授業で、N2の問題を解いてもらい、それに関して詳しく解説する。基本的な読解力や表現力を定着させるために、小テストを行う。

### 到達目標

日本語能力試験N2における日本語の言語知識（文字・語彙・文法）、読解、聴解を確実に身につけ、活用することができるようになる。日常的な場面で使われる日本語に加え、幅広い場面で使われる日本語を、より理解することができるようになる。

### 提出課題

毎回の授業内で小課題を課す。

### 課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

試験や小課題について授業中にフィードバックする。

### 評価の基準

授業の参加度、課題（25%）、小テスト（15%）、中間の理解度確認（30%）、期末の理解度確認（30%）

### 履修にあたっての注意・助言他

- ・毎回、出欠をとる。
- ・15分以上の遅刻は、欠席とみなす。
- ・授業には、辞書を持って来ること。
- ・全授業回数の1/3以上欠席した場合は、試験を受ける資格を失う。
- ・積極的な授業参加を望む。

### 教科書

.使用しない。

### 参考図書

.日本語能力試験問題集N2文法スピードマスター.	浪道亜子・白石知代	Jリサーチ出版	1320	9784863920590
.日本語能力試験問題集N2読解スピードマスター.	小林ひとみ・森原里奈・木林理恵	Jリサーチ出版	1320	9784863920583
.日本語能力試験問題集N2聴解スピードマスター.	榎橋明美・杉山ますよ・野原ゆかり	Jリサーチ出版	1540	9784863920576

### その他

授業中にプリントや資料を配布する。

### 授業計画

- 第1回 オリエンテーション、漢字（仕事・組織・自然・環境など）  
予備内容：シラバスを確認して授業内容を把握し、関連事項について内容を理解する。（120分）  
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第2回 漢字（社会・科学・学術・研究など）  
予備内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）  
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第3回 文字（産業・技術・自然・仕事・能力・評価/聴解語、動詞語、同意異義語など）  
予備内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）  
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第4回 文字（産業・技術・自然・仕事・能力・評価/聴解語、動詞語、同意異義語など）  
予備内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）  
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第5回 文字（産業・技術・自然・仕事・能力・評価/聴解語、動詞語、同意異義語など）  
予備内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）  
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第6回 文字（産業・技術・自然・仕事・能力・評価/聴解語、動詞語、同意異義語など）  
予備内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）  
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第7回 予備内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）  
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第8回 中間試験 / 文法（よ）に際しては、一にあたってなど）  
予備内容：第1回～第5回の授業内容を復習し「中間の理解度確認」に向けて準備しておく。（120分）  
復習内容：「中間試験」で達成度の低かった箇所を中心に復習し、授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第9回 読解（総合理解）  
予備内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）  
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第10回 読解（総合理解）  
予備内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）  
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第11回 読解（単語理解/長文）  
予備内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）  
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第12回 読解（単語理解/長文）  
予備内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）  
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第13回 読解（単語理解/長文）  
予備内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料がある場合は、分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）  
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第14回 読解（単語理解/長文）  
予備内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料がある場合は、分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）  
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第15回 読解（単語理解/長文）  
予備内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料がある場合は、分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）  
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）

### 授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/>	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="checkbox"/>	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	<input type="checkbox"/>	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	<input type="checkbox"/>	

### 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

留学生を対象とした科目群で、実用的かつ基礎的な日本語能力を修得するとともに、豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持った人材を育成する科目である。

### 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

### 実務経験の有無及び活用

### 備考